

京都舞鶴港及び境港の日本海側拠点港選定  
を求める要請書(案)

平成23年7月 日

関西広域連合

## 京都舞鶴港及び境港の日本海側拠点港選定を求める要請書(案)

近年、中国、韓国、ロシア等の日本海周辺の対岸諸国は、著しい経済発展を遂げ、中国が米国を抜いて我が国最大の貿易相手国となるなど、双方の経済関係は、年々深まりつつある。これらの諸国と地理的に有利な位置にある関西の日本海側港湾においては、今後、対岸諸国との交流が一層活発化するものと考えられ、関西圏における日本海側ゲートウェイとして、物流・人流機能の一層の強化が必要である。

一方、東日本大震災は、我が国の危機管理や被災時の持続的な経済活動のあり方に大きな教訓を残したところであり、関西圏においても、東海地震や東南海・南海地震など、潜在的な危機への十分な備えが喫緊の課題である。東日本大震災では、日本海側港湾が被災した太平洋側港湾の代替機能を果たしたところであり、関西圏においても、日本海側港湾の機能強化を進め、国際コンテナ戦略港湾に選定された阪神港をはじめ、太平洋側港湾との機能分担と相互補完によるリダンダンシーの強化が重要である。

関西広域連合においては、関西で優先的に機能を強化すべき将来性のある日本海側港湾として、京都舞鶴港及び境港を位置付け、関西経済圏の日本海側ゲートウェイとしての機能強化等について、具体的な検討を進めることとしている。

このため、現在進められている日本海側拠点港選定において、京都舞鶴港及び境港を、国際海上コンテナ、国際フェリー等の機能を担う拠点として選定されるよう、政府に対し強く要請する。

平成23年7月 日

### 関西広域連合

連合長	兵庫県知事	井戸 敏三
副連合長	和歌山県知事	仁坂 吉伸
委員	滋賀県知事	嘉田由紀子
委員	京都府知事	山田 啓二
委員	大阪府知事	橋下 徹
委員	鳥取県知事	平井 伸治
委員	徳島県知事	飯泉 嘉門